

Society for Research on Biological Rhythms(SRBR)2024 への参加報告

生命農学研究科 動物科学専攻 動物統合生理学研究室

博士後期課程 3年 谷川未来

【出張先】 プエルトリコ (写真1)

【出張期間】 2024年5月17日～24日

【出張目的】 SRBR2024にてポスター発表を行う。

【概要】 プエルトリコの San Juanにて開催されたSRBRに参加をした。本大会は時間生物学を専攻とする研究者が世界中から一同に集まる国際学会であり、国際ホテル(写真2)のフロアを借り切ったの大規模な会合であった。報告者は **Research on the Molecular Basis of the Circannual Clock in Medaka fish** というタイトルでポスター発表を行なった。



(写真1: プエルトリコの位置)

【所感等】

報告者は今回が初めての国際学会参加であり、且つ行ったことがない地域であったことから非常に緊張をしていた。着いてみるとプエルトリコは鮮やかな街並みと暖かい風土で快適に過ごすことができた(写真3)。本学会SRBRは世界中から時間生物学の領域の研究者が集まる。初日のTrany dayは若手研究者が最先端の研究者による報告を受けられる日で、同席した若手研究者らと熱い議論ができたことは刺激的であった。その他、会期中を通して論文を読んだことがあるような権威のある巨匠の方や前衛的な研究をされている方の報告などを聞くことができ、非常に感動した。自身のポスター発表にはそのような方々も足を運んでくださり自分の研究への自信と今後の発展へのモチベーションの向上へとつながった。最後に、国際学会派遣支援をしてくださったGTRやプログラムに大きな感謝の意を記します。ありがとうございました。



(写真2: 学会会場)



(写真3: 街並み)